

2023/03/11



そこに
私たちが暮らす
街がある

愛媛デジタルツインフォーラム

基調講演 国土交通省 内山裕弥様	愛媛県 事例紹介	松山市 事例紹介	株式会社ホロラボ 伊藤武仙様	メタバース エバンジェリスト 角田拓志様	みんなキャブ 運営委員長 久田智之様
ユニティ・ テクノロジーズ・ ジャパン 高橋忍様	愛媛大学 事例紹介	松山大学 事例紹介	登壇者による パネル ディスカッション	交流会 18:20~19:20	

2023年03月11日(土) 13:00 - 18:05

会場：愛媛大学 南加記念ホール

終了後、18:20より交流会予定あり

+ オンラインのハイブリッド開催 ※1

交流会会場：松山大学・レストラン「ル・ルパ」

フォーラム参加費無料
交流会費 3,000円

※1 新型コロナウイルスその他の状況により、会場の変更やオンラインのみの開催になる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。変更があった場合、すみやかにお申込み時のご連絡先にお知らせいたします。

- ①公益社団法人土木学会認定継続教育制度 (CPD) プログラム 単位数：4.5単位 認定番号：JSCE23-0084
土木学会CPDシステム利用者様：CPD受講証明書受領後は参加者ご自身による CPD システムへの「自己登録」をお願い致します。
※土木学会以外の団体に提出する場合の方法等は提出先団体に事前にご確認ください。土木学会で証明する単位が各団体のルールにより認められないことがあります。土木学会では団体の運営するCPD制度に関しては回答いたしかねます。
- ②一般社団法人建設コンサルタンツ協会CPDシステム 単位数：4.5単位 認定番号：202302150001

詳しくは、以下お申込みサイト、もしくは問い合わせ先にご確認ください。 QR⇒

お申込みサイト：<https://peatix.com/event/3484325/>

問い合わせ先：愛媛大学工学部附属社会基盤iセンシングセンターフォーラム事務局

メール digital_twin@cee.ehime-u.ac.jp 電話 089-927-9812 (平日13-16時)



愛媛デジタルツインフォーラムプログラム

13:00	愛媛大学工学部 高橋 寛 工学部長	開会挨拶
13:05	愛媛工学部附属社会基盤iセンシングセンター 中畑 和之 センター長	フォーラム趣旨説明
13:10	愛媛県土木部道路都市局 伊藤 亮 様	とべ動物園（サル・ヒヒ舎）整備工事設計～BIMの活用～
13:30	松山市都市整備部 加藤 拓朗 様	松山市でのスマートシティの取組
13:50	松山大学 檀 裕也 教授	キャンパスDXとメタバース ～松山大学におけるデジタルツインの取り組み～
14:10	愛媛大学工学部 中畑 和之 教授	デジタルツイン実装を見据えた愛媛大学工学部の研究と教育
14:40	メタバースエバンジェリスト 角田 拓志 様	メタバースとは何か？の次の話をする会
15:00	Unity Technologies Japan 高橋 忍 様	Unity を使った 新しいBIM活用のご紹介
15:20	株式会社ホロラボ 伊藤 武仙 様	Project PLATEAU x XR技術で実現する市民参加のまちづくり
15:40	株式会社アナザーブレイン みんなキャブ運営委員会 久田 智之 様	みんなのチカラでデジタルツインを補完！？『みんなキャブ』を開催して見えてきた未来
16:10	国土交通省都市局都市政策課 内山 裕弥 様	基調講演 デジタルツイン実装モデル「PLATEAU」
16:50	パネルディスカッション	① 課題の整理 ② 発展・普及のためのディスカッション ③ 連携の模索（分科会の提案）
18:00	愛媛大学データサイエンスセンター 平野 幹 センター長	閉会挨拶
18:20	交流会	会場 松山大学・レストラン「ル・ルパ」 交流会費 3,000円

主催：愛媛大学工学部附属社会基盤iセンシングセンター

共催：愛媛大学広報室、愛媛大学データサイエンスセンター

協力：松山大学、愛媛デジタルデータソリューション協会、みんなでつくるデジタルツインえひめ実行委員会

後援（予定）：愛媛県 協賛：四国情報通信懇談会